

[成果情報名] 中輪、赤花、一重咲きの鉢物用マーガレット新品種「伊豆 38 号」

[要 約] 交雑育種法により、極早生で無花粉の中輪タイプ、赤花で一重咲きの鉢物用品種「伊豆 38 号」を育成した。本品種は、年内から開花し、草姿がコンパクトで、現地の適応性も高いことから、鉢物用品種として有望である。

[キーワード] 鉢物、マーガレット、新品種、交配育種

[担 当] 静岡農林技研・伊豆農業研究センター

[連絡先] 電話 0557-95-2341、電子メール agriizu@pref.shizuoka.lg.jp

[区 分] 関東東海北陸農業・花き

[分 類] 技術・普及

---

#### [背景・ねらい]

鉢物用マーガレットは静岡県東部地域の鉢物主力品目として生産されている。一方で、多彩な花色や特徴ある花型で年内から開花し、耐暑性を有し栽培が容易な品種の育成が求められている。このため、交雑育種により既存の品種よりも優れた特性を持った鉢物用マーガレット新品種を育成する。

#### [成果の内容・特徴]

- 1 育成経過：2012 年に静岡県農林技術研究所伊豆農業研究センターにおいて、「ラブリーフrend」を種子親にし、育成系統「10-3-4」を花粉親に用いて交配して得られた種子を播種して得られた 26 個体から 2 個体を優良個体として選抜した。選抜個体を系統とし、所内および現地ほ場で生育および開花特性に注目して選抜を行った。その結果、無花粉で赤色の一重咲きタイプ「p12-26-1」は鉢物品種として有望性が認められたため、育成系統候補「伊豆 38 号」とした（図 1）。
- 2 生育特性：「伊豆 38 号」は、無花粉で中輪タイプの一重咲きの赤花で、極早生であるため秋季から開花し、連続開花性を有しているため、観賞期間が長い（表 1）。また高温期においても舌状花卉の発色が良好である。開花時の草姿がコンパクトで鉢物用に向く（図 2）。
- 3 現地適応性：「伊豆 38 号」は、鉢物向けの草姿で、秋季から開花したことから年内出荷が可能な鉢物用品種として評価された（表 2）。

#### [成果の活用面・留意点]

- 1 種苗法による品種登録を出願予定であり、栽培にあたっては静岡県との許諾契約が必要である。

[具体的データ]

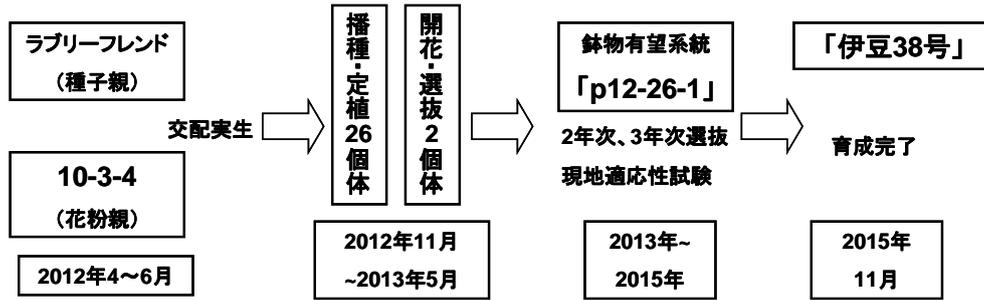


図1 マーガレット「伊豆38号」の育成経過

表1 「伊豆38号」の生育開花特性(所内試験、鉢物栽培)<sup>1)2)</sup>

系統名 品種名	草型	開花 開始	花色		花径 (cm)	花型	花粉の 有無	葉の形質 葉色	葉の欠刻	葉縁の鋸歯
			舌状花	筒状花						
伊豆38号	開帳	10月中	赤	赤茶	4.2	一重	無	灰緑	深	鋭
ラブリーフレンド <sup>4)</sup>	丸	11月下	桃	黄	4.7	一重	有	灰緑	中	鈍

- 1) 生育特性はマーガレット審査基準により栽培期間中に観察調査を行った。
- 2) 挿し芽: 2014年6月3日、ポット上げ: 6月23日、鉢上げ: 7月25日
- 3) 葉色は、'在来白'の葉色を基準として判定した。
- 4) 対象品種

表2 「伊豆38号」の生育開花特性および現地生産者の評価(現地試験、ポット栽培)<sup>1)2)</sup>

系統名 品種名	草丈	開花 開始	花径	花型	現地生産者の評価
伊豆38号	中	10月上	中	一重	開花が早く、栽培しやすい。(Z,Y,X,W,V) 無花粉がよい。(Z,Y,X,V)
ラブリーフレンド <sup>4)</sup>	低	11月中	中	一重	
ホットベリー <sup>4)</sup>	高	11月下	小	一重	

- 1) 生育特性はマーガレット特性審査基準に従って観察調査を行った。
- 2) 挿し芽: 2015年6月中旬、7月1日ポット上げ。以降は現地慣行で栽培した。
- 3) 沼津市(Z、Y)、下田市(X)、三島市(W)、富士宮市(V)
- 4) 対象品種



図2 「伊豆38号」の開花時の花卉と草姿

[その他]

研究課題名: マーガレット等伊豆特産花きの育成と生育特性の解明  
 予算区分: 県単  
 研究期間: 2011~2015年度  
 研究担当者: 武藤貴大